

.....* * * * *
北海道バイオマス・メールマガジン 第18号

[2009.5.15 発行] 北海道バイオマスネットワーク会議

《もくじ》

小清水町及び斜里町の「バイオマスタウン構想」を公表！

「平成21年度 北海道ゼロ・エミ大賞」の募集が始まりました！

平成21年度北海道バイオマスネットワーク会議 総会の日程が決定しました！

事務局だより

小清水町及び斜里町の「バイオマスタウン構想」を公表！

今般、農林水産省は、バイオマスタウン構想書を提出した小清水町

(平成20年12月15日提出)及び斜里町(平成21年2月26日提出)

の取組内容を公表しました。

これにより道内のバイオマスタウンは26市町村となりました。

(バイオマス情報ヘッドクォーター

http://www.biomass-hq.jp/biomasstown/index_map.html より)

～小清水町～

馬れいしょの主産地である小清水町では、馬れいしょ澱粉を製造する際に工場から排出される澱粉排液及び澱粉粕の液肥化によるほ場還元や飼料化による家畜への利活用を図り、無駄の出ない資源循環型農業の確立を目指す。

詳細につきましては、下記をご覧ください。

http://www.biomass-hq.jp/biomasstown/pdf34/34_02.pdf

～斜里町～

家庭から排出される生ごみを堆肥化、可燃ごみを燃料化し、それぞれ利用する。製造された堆肥は、地元農家で利用し、可燃ごみから製造された燃料は、地元ホテルの給湯用ボイラー用燃料として利用する計画。

(バイオマス情報ヘッドクォーターより)

詳細につきましては、下記をご覧ください。

http://www.biomass-hq.jp/biomasstown/pdf34/34_01.pdf

「平成21年度 北海道ゼロ・エミ大賞」の募集が始まりました！
北海道ゼロ・エミ大賞は、道内の事業所において取り組まれている廃棄物等の発生及び排出の抑制の取組で優れたものを表彰する制度であり、表彰した事例を紹介することで、道内のリデュースの取組をさらに推進することを目的として、平成17年度に創設されました。

受賞された取組については、表彰式を実施するとともに、北海道のホームページや北海道が毎年発行している「3Rハンドブック」等における掲載を通じて、積極的なPRを展開します！

～応募要領、提出書類等～

北海道環境生活部環境局循環型社会推進課のホームページでご確認願います。
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/recycle_2/zero-emi/index.htm

～募集期間～

平成21年4月30日(木)～平成21年6月30日(火)まで

平成21年度北海道バイオマスネットワーク会議 総会の日程が決定しました！
今年度の総会は6月11日(木)15:00より、
ホテルポールスター札幌2階メヌエットにおいて開催致しますのでお知らせします。

～議題～

- ・平成20年度活動報告
- ・設置要綱の改正について
- ・平成21年度活動方針案について
- ・取組状況報告
- ・意見交換

事務局だより

お願い

読者の皆様からの情報をお待ちしております。

バイオマスに関する取り組みや情報などを、このメールマガジンでご紹介させていただきますので、事務局までお知らせ願います。字数は問いません。

登録変更・解除について

配信登録の内容変更(送信先メールアドレスの変更等)や配信登録の解除につきましては、お手数ですが事務局までお知らせ願います。

このメールマガジンは、「北海道バイオマスネットワーク会議」事務局（北海道環境生活部環境局循環型社会推進課循環推進グループ）より配信しております。

*〒 060-8588 札幌市中央区北 3 条西 6 丁目 *
*Tel : 011-204-5197 Fax : 011-232-4970 *
*E-mail : kansei.kanhai1@pref.hokkaido.lg.jp *
*URL : http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/recycle_2/biomass/biomass_top.htm *
